

東京大学大学院農学生命科学研究科
生物・環境工学専攻（地域環境工学講座）教授 公募

| | | |
|----|-----------------------|---|
| 1 | 職名及び人数 | 教授 1名 |
| 2 | 採用予定日 | 平成31年8月1日以降 |
| 3 | 任期 | なし |
| 4 | 勤務地 | 東京都文京区弥生1-1-1 弥生キャンパス |
| 5 | 所属□ | 大学院農学生命科学研究科 生物・環境工学専攻 地域環境工学講座 |
| 6 | 業務内容 | <p>1) 研究領域：農地環境工学もしくは水利環境工学</p> <p>2) 学部科目的担当：研究領域に関わる科目として『農地環境工学、農村計画学、測量学、測量実習』または『流れ学、水理学、水エラシティクス、水利環境工学、水文学、水理学演習』。講座に共通するものとして『生物・環境工学実験Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、生物、環境工学実習、卒業論文』。</p> <p>3) 大学院科目的担当：研究領域に関わる科目として『農地環境工学特論・農地管理工学特論』、または『水理学特論・水利環境工学特論』。専攻に共通するものとして『生物・環境工学実験実習、生物・環境工学演習、生物・環境工学特別実験実習、生物・環境工学特別研究Ⅰ・Ⅱ』。</p> |
| 7 | 就業時間 | 専門業務型裁量労働制（1日7時間45分働くものとみなされます） |
| 8 | 休日・休暇 | 土・日、祝日法に基づく休日、年末年始（12月29日～1月3日） 年次有給休暇、夏季休暇、忌引休暇 等 |
| 9 | 給与 | 東京大学の定めるところによる |
| 10 | 社会保険等 | 文部科学省共済組合、厚生年金保険、雇用保険（法令の定めるところにより加入） |
| 11 | 応募資格□ | <p>1) 博士号取得者（または採用日までに取得見込の者）</p> <p>2) 地域環境工学（とくに農地環境工学または水利環境工学）領域で優れた研究業績を有し、今後この分野で独創的かつ高水準な研究を展開することが期待できる者。</p> <p>3) 当該専攻分野を主導し、学生の教育・研究指導等を積極的に行える者。</p> <p>4) 上記6の研究領域および講義・演習・実験を担当可能な者。</p> |
| 12 | 提出書類 | <p>1) 履歴書（東京大学統一履歴書を以下のURLからダウンロードし作成すること） http://www.u-tokyo.ac.jp/per01/r01_j.html</p> <p>2) 業績リスト（学位論文、原著論文、著書、総説、その他）</p> <p>3) 主要論文別刷5編以内</p> <p>4) 教育業績</p> <p>5) 競争的資金の獲得状況（過去5年程度）</p> <p>6) 社会貢献（学会活動、委員会活動等）</p> <p>7) これまでの研究の自己評価と今後の研究の方針ならびに抱負（2000字程度）</p> <p>8) 学部学生・大学院生に対する教育方針（2000字程度）</p> |
| 13 | 応募締切 | 平成31年5月31日（金）必着 |
| 14 | 書類送付先 及び 問い合わせ先 | <p>〒113-8657 東京都文京区弥生1-1-1 東京大学大学院農学生命科学研究科 生物・環境工学専攻 担当：西村 拓（専攻長） TEL: 03-5841-5350 E-mail: takun[at]soil.en.a.u-tokyo.ac.jp ([at]は@に置き換えてください) 封筒に「教授 応募書類在中」と朱書きし、記録が残る方法で送付のこと。</p> |
| 15 | 特記事項 | <p>1) 試用期間あり（採用日から6ヶ月間）</p> <p>2) 書類選考の上、合格者に対し面接を実施する場合があります。</p> |
| 16 | その他 | <p>応募書類は返却いたしませんので、予めご了承ください。 取得した個人情報は、本人事選考以外の目的には利用しません。 東京大学は男女共同参画を推進しており、女性の積極的な応募を歓迎します。</p> |